



# 年頭のことば

村長 坂本大博



親愛なる村民の皆様

明けまして御芽出度う御座います  
光輝ある昭和四十五年の新春を迎  
えるに当り謹んで年頭の辞を申し  
上げます。

願ひますると昨四十四年は国内外  
共に多事多難の年であつた訳であ  
りますが我が蓬田村にとつて見え  
ばむしろ輝かしい記念すべき年で  
あつた事柄が伺えるので行政施策  
上幾多の業責を銘記する事が出来  
ます。

即ち明治百年並びに村政施行八十  
周年記念を一つの契機として村当

局を始め各種機関、団体は勿論村  
民こそつての盛り上りから産業経  
済教育民生安定とキメ細やかに計  
画の実現を見たのであります。が、  
いわゆる産業経済施策に就て申し  
ますと先ず農業基盤の拡大はホ場  
整備と新規開田事業は全計画を完  
成し、然も春以来の不順天候を克  
服して美田万畝の出来秋も見事に  
豊稔の収穫を得られ不拔の総合農  
政に対応の策が約束された訳であ  
ります。

又一般農耕土木災害対策、殊に高  
根小学校橋の完工等速急処理と進  
んでは除雪対策を始め、環境整備  
のために村有グレダを購入し、  
且つは保育所の移転、中型バスの  
購入中央公民館の充実、玉松駐車  
場及び総合グラウンド用地買収さ  
ては勤労青年諸君が念願とせる定時  
制高校の独立校舎も芽出度く竣工  
せる等積極的に教育の振興に対処

し、就中自治の発展、行政署掌の  
上からも、多年念願とされ参り  
ました役場庁舎の新築落成は村民  
の総意に答へ、各界より賞讃され  
乍ら、其の実現を見た訳でありま  
して、村民等しく喜びとする処で  
あります。

御周知の如く、民生の安定を促進  
するために、従来の役場機構を、  
新らしく民生課を設けて、四課と  
なし、住民福祉と安寧秩序の増進  
をはかり、新氣一転して事務の効  
率とサービスの万全を期した心算  
であります。

これは免角我ヶ村の行政水準を、  
まともて申すならば、農集電話の  
普及と全村有線放送施設、加えて  
庁舎樓上の、愛の時報サイレン等  
から考察しても明かな如く、単独  
町村として既に、県下はおろか  
全国的に見ても、早やトツブクラ  
スの文化村と申しても、過言では  
ありません。

何故なれば、我ヶ村は史説の事実  
がら村民憲章を体し、他に比類も  
なき伝承文化と、村民性の優位を  
以つて必然的立地条件に密着せる  
諸般の行政は正に、飛躍的発展の  
特徴であり、現に政策の実行も之  
れによつて倍養されているからで

蓬田村公民館報  
【蓬 門】第69号  
発行所  
青森県東津軽郡  
蓬田村公民館  
印刷所  
蟹田印刷所

〈世帯と人口〉

世帯数	1,007
人口	男 2,590
	女 2,695
計	5,285
(44・12・20 現在)	

「蓬門」原稿募集  
「蓬門」の原稿を募集いたします。  
どんな事でもよいからどんどん送つて  
下さい。  
原稿送付先  
蓬田村教育委員会

あります。  
之れ一重に村議会を始め村民各位  
の認識と御協力の賜と深く敬意を  
表する次第で御座います。  
尚御約束の如く、村の総てをあづ  
かる者として、其のもつとも正す  
べき村財政は、明るく健全に運営  
せられ年度決算も一般特別会計共  
に大きく黒字を以つて、御報告が  
出来ましたし、今後に於ても決し  
て超過課税をするとか、投資的予  
算をおさえるような心配は御座い  
ません。

而して特に本年は、七十年代に処  
する時、内外の情勢と経済の変貌  
取り分け農政上の諸問題は、村内  
各戸にそして村民一人／＼の生計  
構造の抜本的検討を要するものと  
考えられますので、絶えず時代の  
進展に応え、行意をもつて結論を  
求め、むしろ積極的に先行投資を  
もつて運営に処する所存で御座い  
ますので何卒御安心を賜り度い訳  
であります以上、村政の大綱から  
は、本当に安泰でありましたが、  
さて村民毎戸に、そして一人／＼  
の身上に思いを致すならば、まだ  
まだ行政の浸透性に於て幸であつ  
たでしようか。  
御正月の慶びの中に、病床に伏せ

る方、さては家計上の御心配等大  
変おこまりの方々はないでしょう  
か。  
万端の事柄に及べば、身の周りき  
れぬままに、不足の点も多かつた  
事と思う時、深く御同情申し上げ  
ますと共に、何にかと御気懸るに  
御遠慮なく、総て御相談を承まわ  
るよう切望致します。  
斯様な観点に立ちて、明けゆく昭  
和四十五年は、村民の一人／＼が  
健康で愉快に働き、明るく豊かに  
希望に満ちた生活を求めて、より  
経済の成長と教育文化を高めて、  
ゆう合和楽の真に住みよい、村造  
りに全精魂を傾注致す決意で御座  
います。  
何卒村民各位の御協力を御願いす  
る次第であります。  
尤も構想の細部は新年度予算編成  
の方針によつて明確に致しまして  
紙面の都合上割愛をさせて頂きま  
すから御了承賜ります。  
ここに新年を心から御祝い申し上  
げ村民皆様の御健康と弥栄の御幸  
福を御祈り申し上げて年頭の辞と  
致します。

# 新年を迎えて

## 蓬田村議会議長 坂本 孫九郎



昭和四十五年の年頭に当り村議  
会を代表し、つゝしんで新年の  
御挨拶を申し上げます。

皆さん明けましておめでとうご  
ざいます。昭和四十五年の輝かし  
い新春を迎えまして、村民の皆さ  
まとともに榮えゆく蓬田村の将来  
をことほぎ、あわせて村政の伸展  
をお祝いできますことは私の心か  
らの喜びとするところであります  
私は図らずも昨年十一月議長に  
就任いたしました。その後議会の  
円満な運営と村政の伸展を第一義  
として誠心誠意努力してまいりま  
した。

これはひとえに皆さまの御支援と  
御協力のたまものと心から感謝の  
意を表する次第であります。  
「住みよい、明るい、豊かな」  
村の建設のため、又村民の福祉を  
増進し、生活の安定を期するため  
には前途に解決を要する問題が数

多く山積しております。

その解決を図ることは直接村政  
を担当する私達議員に課せられた  
責務であり、国県の施策と相まつ  
て村財政の範囲内において最大の  
効果が上るよう努力する覚悟であ  
ります。

地方自治発足以来二十年余を過  
ぎた今日益々地方自治の重要性と  
私どもの職責の重大さを痛感する  
次第であります。

自治制度は民主主義を基調とし  
た福祉国家への転換を行った画期  
的なものであります。

然し制度としては整備されたが  
自治確立の点では住民福祉の充実  
あるいは地域経済の均衡ある開発  
進展、それに併う運営財源の確保  
など依然として行政責任の明確化  
の原則、町村行政優先の原則等多  
くの問題を残しつつ、新年を迎える  
ことになりました。

近年特に昭和四十年代に入り、  
更に又新年度万国博覧会開催にと  
もない、国の経済成長発展にすば  
らしいものがあり、地域社会の経  
済構造に変容が行われ、それに対  
応する自治そのもの方向なり内  
容にも又行政需要が発生しており  
ます。

住民からは生活の複雑化、多様  
化による権利義務問題が発生し、  
これに見合う行政要求が高まりつ  
つあります。日常生活圏の拡大、  
交通手段の発展と経済圏との  
関連性、農業経済性と相まって、  
人間の生活圏が拡大しつつあり  
かつ今後も益々拡大を続けるであ  
りましょう。

当村も次第に都市的地域と、農  
村地域を一体とした日常生活圏  
となり、生活内部の基礎的な生  
活圏の変質、変化を期たしていく  
であります。土地整備改良事  
業、パイロット開田事業等一連の  
農業施策等をもつて、交通手段が  
自動車、又作業形態は機械化によ  
る省力化と進歩しており、それが  
今日の日常生活の内には、いりこん  
でいる。農家が自家用車を有する  
ならば、それに相応する道路整備  
が当然のこととして想定しそれを  
実施すべきであり、農村に於ける  
農家生活圏の確立と相まって、商  
工業圏の経済性の確立、地域社会  
連帯性の向上発展を施策の中に年  
次計画として取り入れるべきであ  
りましょう。

都市化とともに、農村住民に対し  
ても都市的行政サービスが要求さ  
れて来る。生活水準の向上と共に  
より高度なサービスが要求され、  
要求の処理、即ち行政機能がより  
円滑に、より早く実施されること  
を期待し、かつ受けなければなら  
ないと思う。

住民サービスセンターとしての  
役場庁舎の新築が三百万円の工  
費で完成したことは住民サービス  
の行政内容の複雑化に伴う事務処  
理の迅速性、正確性、機械化によ  
る事務量の消化を計り、行政機構  
の改善が進められることでありま  
しょう。

冬季間の交通難解消のため五百  
万円を除雪用ブルドーザーの購入  
工費五百六十万円、高根小学校橋  
の完成、工費一億五千万円で五十  
五ヘクタールの開田、土地盤盤整  
備に六千三百万円を費やし八十五  
ヘクタールを整備している。

これ等は総べて直接住民の生活に  
日常密着している問題であり、住  
民の日常生活に必要な便益を提供  
することを本来の任務とする、村  
自治体が基礎的な需要を満すため  
に行われたものであります。

### やさしいテレビ 技術教室

▲ 一家で二台のテレビを使う  
とき

NHK世論調査所の調べによる  
と、十軒に三軒は、二台以上のテ  
レビをお持ちです。カラーテレビ  
の普及によつてこの割合はますます  
ふえるでしょう。

二、テレビを買ったとき、

又将来に向つての広域行政体制  
の整備も必要である。

私達都市周辺農家が自家用車で  
生活の手段となつて来た今日、都  
市へ、又都市生活者へ、農村へと  
常に市を核とする中心指向のネッ  
トワーク型の地域社会として発達  
しつつあるとするならば当然駐車  
場の整備も必要であり、行政は広  
域的に有機的に地域経営の推進が  
必要であると考えられるのであり  
ます。

住民の日常生活に必要な便益を  
満すもの、通勤、通学、医療、生  
活物資の購入、教養娯楽、し尿処  
理等が円滑にその需要を完結しう  
る地域を構成し、ないしは地域経  
済圏の体制を整備することが必要  
であると考えるものであります。  
議会は住民と共に一致協力いた  
すまぬ努力によつて今後ますます  
産業、経済に教育の向上発展に真剣  
に取り組み、住民の付記にこたえ  
精進をしなければならぬと存じ  
ておりますので一層のご理解とご  
協力を賜りたいと存じます。

輝しい新春を迎え村民各位のご  
健勝を心からお祈り申し上げます。  
いさつと致します。

「前のアンテナを共用できないか  
な」とは、だれもが考えること。  
電波の強いところでは、これもで  
きな波の相談ではありません。  
といつてもフイダー（引込線）  
を適当なところで分けてテレビに  
つなぐのでは、せつかくの良い絵  
をそこなつてしまいます。

分配器というのが市販されてい  
ますから、これを使いましょう。  
(市価千円〜二千円程度)

# 「教育を語る村民集会」

## 開催される

さる十二月十日役場二階会議室において第一回教育を語る村民集会が村教育水準対策協議会、村教育委員会、県教育委員会主催にて開催され約七十名が参集し、終日熱心に主として吾村の社会教育問題について話し合いがされました。まず開会式において村長のあいさつあり、つづいて県社会教育課主任指導主事須郷信夫先生の夫、妻

子供のあり方等について過去、現存と将来の展望についてユーモア溢れる講演あり、午後は各分科会にてそれぞれ問題提起が行われ研究討議し、最後に全体会議において各分科会の報告あり、全体討議に入り、村長より社会教育に対する前向きな積極的の回答あり、有意義に集会を閉じました。

### 電気 の 知識

## 電気毛布の

### 上手な使い方

冬の夜の保温電気器具として電気毛布が大へん普及しています。お年寄りの中には、「電気を着て寝て感電しないか」と心配される方もありますが、絶対安全々といわれるほどで、安心して使えます。電気毛布は以前はぜいたく品として高い物品税がかけられました。が、いまは実用品として税も下げられ、安いものは四千円程度でも買えるようになりました。

① 就寝まえに温度をあげておき

お休みになる時低くする。  
② 寝る時はできるだけ薄着して電気毛布は身体にしかかけ、その上にふとんをかける。

③ 厚着をしたり、電気毛布の下にかかいまきを重ねると、電気毛布の快適な温度が身体に伝わらず、必要以上に電気を使うことになります。

電気料金は、ワットによつて多少の違いはありますが、一ヶ月百円ないし百五十円程度です。

(東北電力提供)

# 高根小学校校歌

昭和44年11月29日制定

作詞 千葉正実  
作曲 棟方昭三

一

山また山の 半島に  
紺あざやかな 袴腰はかまこし  
その正しさに真向かい  
さあ、学ぼうよ 声そろえ  
山にこだまのおこるまで  
高根、わたくしたちの  
高根小学校

二

稲穂のじゆうたん 野にひろげ  
空に輝やく 赤とんぼ  
その高さにも 負けまいぞ  
さあ、鍛えよう 山駈けり  
海の青さが見えるまで  
高根、わたくしたちの  
高根小学校

三

清き流れの 音秘めて  
あらしの崖の あすなろう  
その雄々しさを見上げつつ  
さあ、がんばろう 手をつなぎ  
次の時代を荷うまで  
高根、わたくしたちの  
高根小学校

## 校章 賦

桜花は、土地の人に唄いつがれてきた唄。

一つ咲いても銅屋の沢の桜  
二つ咲いても銅屋の沢の桜

昔の人が美を賞し、土地を愛し、平和郷を築き、歴史を重ねてきた労苦は、銅屋の沢の桜の樹木がその忍耐の姿を語り、我らにご先祖の恩徳を考えさせる。

校章に印して未来に継ぎたい。円は円満で大きく包容する人格の理想を表わす。

黄地は大太陽の光と豊かに波うつ稲穂の黄金色を表わす。

高根の子よ、よく学びよくはげめ天翔ける白鳩のように高くはばたけ。

高根の子らに幸あれ。

校章原作者 八幡 邦夫



# 蓬田村女子青年建設班活動計画

- 1. 期 間 44. 12. 11 ~ 45. 3. 31
- 2. 場 所 旧 役 場 2 階
- 3. 補 導 者 古 川 朝 子
- 4. 合宿生活 (1) 日 数 20 日 (2) 寝 具 班 員 持 参  
(3) 炊 事 班 員 飯 米 持 参
- 5. 編 成

編成区域	期 間	班 数 (人員)	平均年齢	補 導 者 氏 名 (年齢)
蓬田村一円	44. 12. 11 ~ 45. 3. 31 (4ヶ月間)	1	19.5	古 川 朝 子 (21)
	合宿 45. 2. 1 ~ 45. 2. 20 (20日間)	(20)		

- 6. 定期研修  
編成期間中 6回 (実施予定)

昭和四十四年度蓬田村女子青年建設班及和洋裁編物講習開講式を去る十二月十一日午前十一時より旧役場に於いて、来賓各位の出席のもとに開かれ、村長挨拶、来賓

女子青年建設班、和洋裁編物講習も第九回目を迎へ毎年の行事とし

## 女子青年建設班及和、洋裁 編物講習開講式

て開催されているが、本年は受講生が四十名あり、年々受講生の数が増えています。

次に、本年度の女子青年建設班の活動計画は別表のとおりですが、合宿は二月に予定しており、期間中の具体的講義日程は、班員と関係機関と協議して決定することになっていきます。

又、和洋裁編物は、三月末まで開きますので希望者は、産業経済課までお知らせ下さい。

和、洋裁、編物の講師先生を紹介いたします。

和裁 鈴木 真子 蟹田町  
洋裁 野藤 絹江 蟹田町  
編物 佐藤 恵津子 青森市



【写真……旧役場で行なわれた開講式】

### 格言コーナー

人生とは絶えず大なる幸福に到着せんとする魂の巡礼である

トルストイ

### 解説

この言葉は、人道主義的思想の一端を示すものである。

勿論、人はそれぞれ、その個性に従って、その求むる幸福を求めるという点において変りはない。

中国の古い言葉にも、一年の計は元且にありということがある。

こうして、人々は、この一年の幸福を求めさえすれば、それでいいというのではない。

それは「正しく強く」ということでなければならぬ。

×	×
×	×
×	×
×	×